

JICA 青年海外協力隊／日系社会青年ボランティア 2017 年度秋募集基本事項

独立行政法人国際協力機構（以下「JICA」という。）は、下記の要領で青年海外協力隊／日系社会青年ボランティアの2017年度秋募集を行います。

青年海外協力隊は、開発途上国の人々と共に生活し、相互理解を図りながら、技術や経験を活かし、人々の自助努力を促進させる形で協力活動を展開する、海外でのボランティアです。

また、派遣国・配属先によっては、日系社会青年ボランティアとして活動することになります。日系社会青年ボランティアは、青年海外協力隊とほぼ同じ制度で実施されていますが、中南米の日系人・日系社会への協力を通じてその国の人々や社会へ貢献するボランティアです。

記

1. 募集期間

2017年9月29日（金）～2017年11月1日（水）

2. 応募資格

生年月日が1977年11月2日から1998年4月1日まで（2018年4月1日時点で満20歳以上かつ2017年11月1日時点で満39歳以下）の日本国籍を持つ方

※応募時点で19歳の方は、保護者の同意を得て応募してください。

〔以下の方は応募できません〕

※禁固刑以上の刑に処せられ、その執行を終えるまで又は受けることがなくなるまでの者

※成年被後見人、被保佐人又は被補助人

※暴力団員その他の反社会的勢力に属する者

※派遣中のJICAボランティア

〔以下の方は応募前に必ずJICA青年海外協力隊事務局募集課までご連絡ください〕

※日本国以外の国籍もお持ちの方

※裁判が係属中の方

※破産手続き中の方

※2018年6月以降も有効な査証等、本邦以外の滞在資格をお持ちの方

3. 体験談&説明会

9月下旬から10月下旬まで、全国各地で「体験談&説明会」を開催します。応募資料の配布、活動紹介映像の上映、制度概要説明、JICAボランティア経験者の体験談、個別応募相談等を行います。説明会の会場・日時については、JICAボランティアウェブサイト (<https://www.jica.go.jp/volunteer/index.html>) 等でご案内します。応募をお考えの方はぜひご参加ください。

4. 募集・選考について

(1) 募集概要

| 青年海外協力隊／日系社会青年ボランティア | |
|----------------------|--|
| ① 募集分野 | コミュニティ開発、青少年活動、野菜栽培、家畜飼育、自動車整備、体育、野球、小学校教育、理科教育、日系日本語学校教師など、約 120 職種 |
| ② 派遣国/派遣先 | アジア、アフリカ、中南米、大洋州、中東地域の約 70 カ国 アルゼンチン、ポリビア、ブラジル、ドミニカ共和国、パラグアイの日系団体など |

(2) 応募方法

応募はウェブ応募となります。

2017 年 11 月 1 日（水）正午までに応募登録を完了してください。

※「現職教員特別参加制度」で応募する方は、ウェブサイトから応募書類をダウンロードし提出してください。

※「働く人の所属先推薦制度」で応募する方は、推薦書の提出が必要となります。ウェブ応募画面で推薦書をアップロードするとともに、原本は郵送してください。

※特別な事情によりウェブ応募できない方には応募書類を送付しますので、お近くの国内機関または青年海外協力隊募集課（03-5226-9813）までお問い合わせください。

(3) 選考

① 一次選考： 応募書類に基づき、「技術審査」、「健康審査(問診票による)」、「語学審査」を行います。

※英語、フランス語、スペイン語の語学資格は A～D レベルとして認定される他、ドイツ語、イタリア語、ポルトガル語、ロシア語、中国語、韓国語、タイ語、インドネシア語の語学資格も D レベルとして認定可能です。

② 一次選考可否通知： 2017 年 12 月 6 日（水）

③ 二次選考： 2018 年 1 月 5 日（金）～1 月 12 日（金）のいずれか一日、JICA が指定した日に東京都内の会場で実施します。選考の内容は、「面接（技術・人物）」、「健康診断」です。

④ 二次選考可否通知： 2018 年 2 月 16 日（金）

※選考日程は変更する場合がありますので、募集要項、JICA ボランティアウェブサイトをご確認ください。

5. 合格後について

(1) 技術補完研修、自己学習、資格取得、語学および講座事前学習について

二次選考合格者のうち、該当する方に指示します。詳細は以下の表でご確認ください。

| | | |
|------------|---------|--|
| 技術補完研修 | 対象者 | JICA が受講を指示した方 |
| | 対象となる条件 | 専門分野の技術・知識水準は合格レベルに達しているものの、相手国からの要請に的確に応えるための実践的な技術や教授法等を習得する必要があると JICA が判断した場合。 |
| 自己学習 | 対象者 | JICA が学習を指示した方 |
| | 対象となる条件 | 技術補完研修と同様に、要請に的確に対応するために補完的な知識や技術の習得が必要な場合で、技術補完研修を受講しなくても合格者個人の努力により習得可能と JICA が判断した場合。 |
| 資格取得 | 対象者 | JICA が資格取得を指示した方 |
| | 対象となる条件 | 合格となった要請に必要とされる資格条件を取得していないものの、訓練所入所前までに取得見込み、もしくは取得可能と JICA が判断した場合。 |
| 語学及び講座事前学習 | 対象者 | 原則全員（語学レベルにより受講を免除される場合があります） |

(2) 派遣前訓練について

| 青年海外協力隊 / 日系社会青年ボランティア | |
|------------------------|--|
| 対象者 | 全員 ※ただし語学訓練免除者を除きます。 |
| 期間 | 約 70 日間 |
| 時期 | 2018 年度 1 次隊 2018 年 4 月上旬～6 月中旬 2018 年度 2 次隊 2018 年 7 月上旬～9 月中旬 2018 年度 3 次隊 2018 年 10 月上旬～12 月中旬 2018 年度 4 次隊 2019 年 1 月上旬～3 月中旬 |
| 場所 | JICA 横浜 (神奈川県) JICA 二本松 (福島県) JICA 駒ヶ根 (長野県) ※どの施設で訓練を受けるかは、派遣国により決まります。 ※日系社会青年ボランティアの派遣前訓練は年 2 回 (1 次隊または 3 次隊) です。 |

(3) 派遣時期について

| 青年海外協力隊 / 日系社会青年ボランティア | |
|------------------------|--|
| 派遣時期 | 2018 年度 1 次隊 2018 年 6 月下旬～2018 年 7 月上旬出発 2018 年度 2 次隊 2018 年 9 月下旬～2018 年 10 月上旬出発 2018 年度 3 次隊 2018 年 12 月下旬～2019 年 1 月上旬出発 2018 年度 4 次隊 2019 年 3 月下旬～2019 年 4 月上旬出発 |
| 派遣期間 | 原則 2 年間 |

6. 待遇等

JICA の規程に基づき、往復旅費、現地生活費、住居費、国内手当等を支給します。

7. 現職参加

JICA では、企業や官公庁などに所属する方が所属先に身分を残したまま参加し、帰国後に復職する「現職参加」を推奨しています。各種制度を設け、参加しやすい環境を整えていますので、現在お仕事をもちの方は、受験前に必ず JICA ボランティアウェブサイトにて詳細をご確認ください。個別のご相談も受け付けます。

問合せ：青年海外協力隊事務局 参加促進・進路支援課 (03-5226-9323)

<各種制度>

- ① 働く人の所属先推薦制度 (所属先からの推薦書をもって一次の技術試験を一部免除します。条件あり。)
- ② 派遣期間選択制度 (派遣期間を 1 年 9 ヶ月とし、訓練期間を含めて 2 年で活動を満了できます。)
- ③ 人件費補てん制度 (所属先に対し、ボランティアへの給与の 8 割を JICA が補てんします。条件あり。)

8. 個人情報の取扱いについて

応募で提供いただいた個人情報は、原則として以下の目的のために利用し、JICA 内および関係機関に提供することがあります。

- ① ボランティアとしての選考・訓練・研修・派遣及び活動支援に関する諸手続き
- ② 事業実績の取りまとめ等、統計データの作成
- ③ 帰国後支援及び JICA ボランティア事業の促進

また、国際協力に関する理解増進等のため、氏名、出身都道府県市区町村、受入国、任地、配属機関、派遣職種及び派遣期間に関する情報を JICA が公開することを許諾していただくことになります。

9. その他

派遣期間が1年未満の「短期ボランティア」も年4回募集しています。詳細は JICA ボランティアウェブサイト (<https://www.jica.go.jp/volunteer/index.html>) をご参照ください。

10. 留意事項

【海外居住者の応募について】

海外にお住まいの方が JICA ボランティアに応募される場合、二次選考の経費、派遣前訓練参加費及び赴帰任経費、派遣期間中の諸手当及び諸制度等の待遇が、日本にお住まいの方とは異なります。

【ダイバーシティへの対応】

障害や性のあり方（性別、性自認、性的指向、性表現）等を理由に可否の判断は行われません。ただし、派遣国の社会的・文化的状況・慣習等に鑑みボランティアの安全・健康を確保することが困難である、と判断される場合は派遣国や配属先が限定される場合があります。応募・選考・訓練・派遣のプロセス、および派遣先での活動や生活に不安を感じられる方は、応募前に青年海外協力隊事務局募集課（03-5226-9813）までご相談ください。

11. 応募に関するお問い合わせ・資料請求

〒102-8012 東京都千代田区二番町 5-25 二番町センタービル

独立行政法人 国際協力機構（JICA） 青年海外協力隊事務局 募集課

TEL：03-5226-9813 E-mail:jicavolunteer-boshu@jica.go.jp

（現職参加に関するご相談は青年海外協力隊事務局 参加促進・進路支援課（03-5226-9323）で承ります）

以上